

# の 狛 犬

参道狛犬研究会ニュース



定価 100円

1997年8月21日

第2号

編集 阿由葉郁夫

山崎 衛

発行 日本参道狛犬研究会

## スペシャルレポート 神田明神 「狛犬と落語の会」



将門太鼓に迎えられた第2回目のフィールドワークは何と一三八名の参加者！本殿への参拝後、境内の狛犬を探索。本殿前の堂々たる招魂社系狛犬の迫力は他を圧している。そして獅子山。撮影者泣かせだが、このように狛犬を大切に扱い再建してくれる神社はライ！

暑さと期待に意外と早く次の会場へ足が向いた人も多かったが、いよいよ本日のメインイベント落語会！ん平師匠の力作、狛犬幕（写真参照）は素晴らしい！の一言、その幕を背景に小田原丈さん、ん平師匠、円丈師匠、この会場をお世話して下さった三枝師匠の高座は楽しく笑いの連続であった。ん平師匠のオリジナル狛犬落語、円丈師匠の名古屋弁の落語など、珍しい話を聞くことができた。

落語会に続きん平師匠による「俳句王決定戦」。参加者が当日境内で詠んだ作品を、俳句王たる師匠が

次々と縦横無尽に斬りまくる、優秀作品にはいつもと同じ豪華賞品が贈られた。しかし、最後は場外乱闘気味の俳句王が王座を防衛したのかどうかは定かではない。

そしてトリは、真剣狛犬五番勝負。これは第5回研究会での勝負において、屈辱的大敗を喫した円丈師匠の名譽と意地をかけた悲壮な覚悟で臨むリターンマッチ。その意気込みは登場の時から際立っていた。一方受けて立つ前回勝者鐸木氏はいつも通りの落ち着いた余裕の佇まい。試合は円丈師匠が有利な展開の内に進み、やっと念願の勝利をものにした。しかし、勝負はこれで一勝一敗互いにまだ未発表の隠し狛犬を持っているとの情報もあり、宿命の対決はこのまま終わると思えない。なを、この勝負はインターネット上で現できる。

円丈師匠のホームページアドレス  
<http://www.cplaza.or.jp/enjo/>

### 狛犬五番勝負・敗戦の弁

考えてみれば不思議な勝負をしている。自分が造ったわけでもないのに、これでどうだこのやろ！」「元談じゃねーぞ、うちのほうが凄いぞ」と勝負しているのである。一体何を勝負しているのだらう？ 円丈師匠の持ち駒（狛犬）は膨大で、この前も岩木山（青森県）の麓の神社で見つけた狛犬を見せたら「アッ」と笑って、「これ、僕持ってるもんね」ときた。なんかオヤジのメンコ遊びみたいだ。今は師匠が行かないような山の中、田舎専門にしようかな。え？ まだやるつもりか？ ……んー、むにやむにや。

鐸木能光

### 例会報告

平成9年7月27日（日）

於豊島区立勤労福祉会館

#### 第7回狛犬研究会

##### 一、円丈の狛犬講座

テーマは「元とコピー」。江戸春日部尾立、江戸浦賀尾立（仮称）等を例示して、元の狛犬とそのコピーの広がりについて語る。このように見て行くと97%は分類できると断言。

##### 二、「利益はなしあれこれ

狛犬周辺の話として、安藤氏によるシリーズ第二回目、「利益の為の願のかげ方」。塩、こんにゃく、わらじ、お椀、子供えの多様なおもしろ話。ダジャレ系統の多いお供えだが、信じる者は救われる！かな？

##### 三、ん平のおしゃべりコーナー

なにを血迷ったか、女の子とのデートに小平の狛犬巡りコースを選んだ師匠。予想を裏切らず、その下心は見事空振りに



ハ、見つけたのは私です。今まで一番古い虎は「天現寺港区南麻布4-2の天保6年（1835）だつたのが、今回発見はそれより70年も古い、なんと明和3年（1766）の虎！」

「日本参道狛犬界に衝撃！ 円丈1700年代の「ん、こ」に発見」

でどこで見つけた？ ナイシ、教えない（教える）とばかり！ なんて最初に行つた時見つけなかったんだとわたしの恥になりそつだから！

終わつた！ 小平は普通の家の門柱の上に狛犬を乗せている。特に夕方の鈴木町バス停付近を注目せよ！

##### 四、狛犬写真の撮り方

円丈師匠、鈴木利雄氏、大津和弘氏によるうんちく放談。アグファは石の色が良く出るらしい。このつわさ話から、1/8秒手持ち撮影に自信を持つ師匠の手ぶれ防止の極意まで、逆光に生きる狛犬をいかに捕らえるかを語る。

##### 五、今月の一枚

写真？ 見せない。ヒミツ！ 8月一杯は非公開にしようかな？ ランランラン。もうそろそろこの機嫌なわたりです。でも例会では報告しましょう。ホントは狛犬五番勝負の隠し玉にしたらたのに残念！

ではまた

### 投稿の森

三遊亭 円丈

第一回フィールドワークよりお仲間に加えていただいております。これをきかけに狛犬に興味を持ち始めました。小生成年の為何か狛犬の感性に惹かれのめり込んで現在です。フィールドワークの手始めに、地元川口市より探索を開始し、隣接の鳩ヶ谷・蕨・戸田をエリアマップを頼りに合計61の社の探索を終了しました。この地域で狛犬が奉納されている神社は27社で合計47対でした。ここにはとてつもない狛犬が居ないで、かつかりした反面、あまり期待していない神社で思いがけない年代物に出会った時の感激は、小生の素晴らしい表現力では言葉に出来ない程です。

写真を整理していると再び逢いたくなる友人が何人も出てきます。小生なりの観点で珍品・奇品がいくつか居りますので研究会の折りに紹介させて頂きます。尚、この次の探索エリアは旧中山道の宿場の鎮守神社を、板橋から始めようと考えております。

（川口市 津久井幸夫）

### 乱筆 狛犬探偵団

暑い夏は、狛犬オフェンズ。この間を写真データの整理に当てようと思つているのだが、つい神社へ向かうてしまつ。結局汗まみれ、日射病一歩手前、蚊に刺され…その上、出会うのは昭和ばかり！ それでもまた出かけてしまつ。これはもう慢性「狛犬中毒」としか思えない。先日「級石材技能士」と記したブレイクを見つけた。偉そうにしたいならキチンと石に刻んで欲しい。鐸木氏のインターネットホームページで狐の特集をしています。紹介出来ないのが残念ですが、「狐の法則」が面白い。「今月の一枚」は鈴木利雄氏による初音森神社の狛犬です。やうとやうの第二号。まだまだ続く手探り状態。本誌へのご意見・ご感想・投稿を是非お寄せ下さい。（阿）

### お知らせ

9月23日（火）第9回例会  
6時〜豊島区立勤労福祉会館  
8月30日（土）テレビ放映決定  
朝9時〜 テレビ東京  
「狛犬の謎を探れ！」三宅氏解説

